

# なぜ英語が話せないの

## 会話上達法 第三部

着てはなかったが「外国人が日本では、限られた成果しか期待で  
る社会を、よくこまごまとくささない。逆説的に言へば、相手

## 相手国内情も学ぼう

## 会話の理解が一層容易に

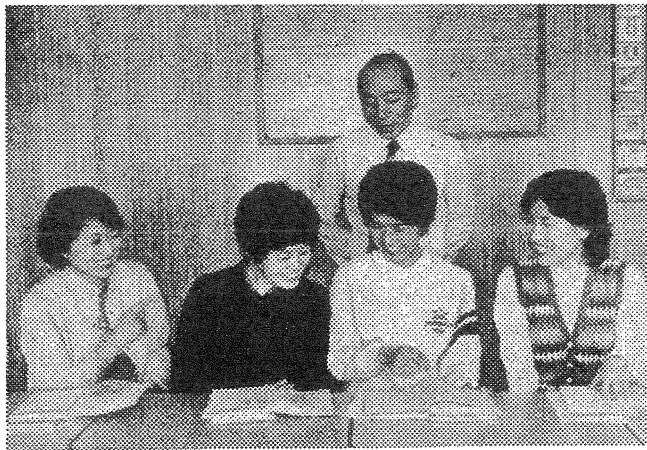
ルにとらえたものだ」と好評を博した。  
外国語を学ぶうえで、二つの  
話は、多くの示唆に富んでいる。  
すなわち言語は、その国の歴史、  
文化、生活様式は言つに及ばず、  
気象にも大きな影響を受ける。  
異国の言葉を十分に理解するに  
は、これらの背景に加え、政治、  
経済、宗教など広範囲な勉強も  
必要となり、単なる語学の学習

アメリカの交流人類学者ルース・ベネディクトは、米政府に依頼され「不可解な敵国ニッポン」を徹底的に研究。米國で天皇の機能や役割は、アフリカの部族の酋長（しゅうちょう）とどう違うのか」という疑問を抱いた時代に「名書菊と刀」を書き上げた。彼女自身（総戦直後、死）は、一度も米日の経験がなく、日本語もあまり達

り、語学でんべいになったもの、  
関西の貿易会社に就職した。  
「ところが、経済の知識がな  
く、専門家には片言英語でも理  
解出来るのだが、さっぱりのみ  
込めない。それまでの自信が音  
を立てて崩れた感じで、勉強の  
やり直しでした」

百田先生は、この苦い経験か  
ら塾生たちに繰り返しアドバイス  
する。上級クラスにいる主婦

吉村さんは「米國に一年間生  
活してみても、事前に米社会のこ  
とをきくと勉強していればと痛  
感した」と話す。  
セミナーに通つち、彼女た  
びなどを利用した反復練習が不  
可欠とする一方「会話だけに偏  
つてきた。中村さんは、かつて  
自分の教えるに「この形容詞の  
なレベルアップが肝心」と指摘  
場合、アクセントの位置は「こ」  
と「た」に置かれ、機械的に暗記



英会話は自分で積極的に学習のチャンスを見つけることが大切（実践英語セミナーで）